

# 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立成瀬小学校
-----	------------

## 1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。</li> <li>漢字を文の中で正しく使うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けること。</li> <li>複数の資料を結び付けてどのような関係にあるかを考えて要旨を捉え、自分の考えをもち、根拠とともに条件に合うように的確にまとめること。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>棒グラフから、必要な項目や数値と、その関係を読み取ることができる。</li> <li>図形に関して、台形の定義や、二つの角の大きさの関係について理解している。</li> <li>伴って変わる二つの数量の関係に着目し、問題を解決するために必要な数量は何かを見いだすことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じて適切なグラフを選択して判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること。</li> <li>分数について、数直線上で1の目盛りに着目し、単位分数のいくつ分として捉えること。</li> <li>異分母同士の足し算の計算の仕方について単位分数で考えることを数や言葉を用いて記述すること。</li> <li>伴って変わる場面において、必要な数量を見いだすことはできるが、その求め方について式や言葉を使って記述すること。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験の結果や問題に対するまとめを基に、他の条件での結果を予想することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>顕微鏡の操作をし、適切な像にするための技能。</li> <li>発芽に必要な条件について、実験結果から新たに必要の実験を見つけること。</li> <li>電気を通す物と通さない物の条件を整理し、電気が通る回路を作ること。</li> </ul>
質問調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝食を毎日食べ決まった時刻に起床するなど、基本的な生活習慣が身に付いている。</li> <li>先生が自分のよいところを認めてくれていると思っている児童が多い。</li> <li>友達関係に満足している児童が多い。</li> <li>ICT機器を活用することによって、分からないことをすぐに調べられ、画像や動画等を活用することによって学習内容がよく分かり、活用できていると考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>困ったことがあっても先生や学校にいる大人に相談しにくいと考えている児童がいること。</li> <li>国語や算数の学習が将来役に立つと考えているが、好きではないと感じている児童が多いこと。</li> <li>新聞を読む児童が少なく、読書に関しても後ろ向きな児童が多いこと。</li> </ul>

### 2① 授業の充実に向けた重点的な取組

<p><b>【国語】</b> 学習の大切さを理解している児童が多いが、好んで学習している児童は多くはないことが分かった。学校研究でも全教科において児童が主体的に学ぶための手立てについて研究を進めてきているため、今後も授業改善を図っていく。また、必要な図などを精選し、自分の考えを根拠とともに的確にまとめることに課題が見られた。様々な情報を精選し、自分の考えを表現できるように支援していく。</p> <p><b>【算数】</b> 異分母同士の足し算に課題が見られた。計算が確実にできるようにするとともに、その考え方についても具体物や数直線など、またICTを効果的に活用しながら児童自身が考えたり表現したりする学習活動を取り入れ、理解を深める授業を展開していく。</p> <p><b>【理科】</b> 顕微鏡の使い方や、金属の性質、花のつくりなどの知識に課題が見られた。知識として覚えるだけでなく、実際に触ったり実験したりする機会を大切に、理解を深める授業を展開していく。</p>
--

### 2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項)

※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方にとってほしい内容

<p>子どもたちを日々支えていただき、誠にありがとうございます。</p> <p>1. 活字に親しみ、楽しむような機会を 活字離れが言われて久しいですが、本校の児童においても同様な傾向が続いています。国語の学習が将来に向けて重要であると考えてはいるものの、本や新聞などを読む機会は減っています。活字に触れることで語彙も増え、日本語独特の表現の豊かさを味わうこともできます。自分の考えをもち、それを条件に合うようにまとめ、誰かに伝えることはこれからも必要とされる力です。ご家庭でも、読書に親しみ、感想を伝え合う機会などを設けてはいかがでしょうか。</p> <p>2. 学習に向かう姿勢を前向きに 学習の重要性を理解している児童が多く、大変嬉しく思います。しかし、学習に取り組む姿勢については課題もあります。国語や算数、理科の学習は、とても大切と考えてはいるものの、なかなか前向きに取り組むことができない児童が多いのも現状です。日頃の授業において、学習する楽しさを実感できるよう今後も授業改善に取り組んでいきます。</p>
--